

# Mémoires 2020

## 宝塚記念

第61回宝塚記念(GI)優勝馬クロノジェネシス



## 雨上がりの独演会



▲3、4コーナーで進出したクロノジェネシス(帽色・桃・左)は、早くも先頭へ並びかける。



▲クロノジェネシスは、北村友一騎手とのコンビで、GI初勝利を飾った。

春のグランプリは、ファン投票1位のアーモンドアイ、天皇賞(春)連覇のフィエールマンが不在だったが、それでもGI馬(含む海外GI)は過去最多の8頭。1番人気には前年の皐月賞馬で、前走の金鯉賞を完勝しているサートゥルナーリアが推された。

発走1時間前に降り出したゲリラ豪雨により、馬場状態は一気に悪化。短時間で水分を増し、ぬかるんだ馬場をトーセンスーリヤが逃げ、GI馬たちがこれを追う。ワグネリアン、ペルシアンナイト。差がなくラッキーライラックとブラストワンピースが続く。クロノジェネシスがいて、サートゥルナーリアは中団。キセキは大方の予想を裏切り後方、グローリーヴェイズはさらに後ろから進んだ。

レースは壮絶なロングスパート合戦となった。向正面から早くも外を上がっていくキセキ。これに3コーナーからクロノジェネシスが呼応し、ラッキーライラックも巻き込んで上昇。大阪杯で牝馬ワンツースを決めた2頭とキセキが先頭に並んで直線に向く。しかしその先には、衝撃的な光景が待っていた。

重たい馬場にどの馬も苦しむ中、クロノジェネシスだけが凄まじい勢いで伸びる。みるみる後続を突き放し、独走でゴール。2着のキセキには6馬身差、3着のモズベッコにはそこからさらに5馬身差がついていた。

大阪杯クビ差2着の雪辱を果たしたクロノジェネシスは、前年の秋華賞に続く2つ目のGI勝ち。この6馬身差は、1974年ハイセイコー、1983年ハギノカムイオー、1994年ビワハヤヒデが記録した5馬身差を上回る、宝塚記念史上最大着差。2着キセキの武豊騎手は検量室前で角居勝彦調教師に「バケモノがいた」と吐露した。

前走から10<sup>キロ</sup>増の馬体重464<sup>キロ</sup>はデビュー以来で最も重く、斉藤崇史調教師は「成長が表れていますね」と愛馬の充実ぶりを称賛。デビューからコンビを組む北村友一騎手も「馬体重が示す通り、体もすごくパワフルになってきました」と、その成長を勝因に挙げた。底知れぬポテンシャルを持つ牝馬が演じた圧勝劇だった。

### 第61回宝塚記念(GI)

6/28 阪神競馬場 2200<sup>米</sup>(芝・右) 曇・稍重 18頭

着順	馬名	性齢	斤量	騎手	調教師	タイム/差	人気	通過順位
1	クロノジェネシス	牝4	56	北村 友一	斉藤 崇史	2:13.5	②	7 8 7 11
2	キセキ	牡6	58	武 豊	角居 勝彦	6	⑥	14 13 8 2
3	モズベッコ	牡4	58	池添 謙一	森田 直行	5	⑫	12 11 11 8
4	サートゥルナーリア	牡4	58	C.ルメール	角居 勝彦	1 3/4	①	10 10 11 10
5	メイショウテンゲン	牡4	58	松山 弘平	池添 兼雄	クビ	⑩	16 16 15 14
6	ラッキーライラック	牝5	56	M.デム一	松永 幹夫	2 1/2	③	5 5 5 2
7	トーセンスーリヤ	牡5	58	横山 和生	小野 次郎	2	⑭	11 11 1 2
8	トーセンカンピーナ	牡4	58	浜中 俊	角居 勝彦	クビ	⑪	16 16 15 15
9	ダンビュライト	騾6	58	松若 風馬	音無 秀孝	1 1/4	⑩	3 3 3 6
10	レッドジェニアル	牡4	58	酒井 学	高橋 義忠	3/4	⑮	11 11 11 10
11	スティッフエリオ	牡6	58	幸 英明	音無 秀孝	ハナ	⑧	9 8 8 10
12	カテナ	牡6	58	鮫島 克駿	中竹 和也	クビ	⑨	18 18 18 15
13	ワグネリアン	牡5	58	福永 祐一	友道 康夫	クビ	⑦	2 2 2 2
14	アドマイヤアルバ	騾5	58	西村 淳也	須貝 尚介	5	⑯	13 13 15 17
15	ペルシアンナイト	牡6	58	和田 竜二	池江 泰寿	2	⑬	3 3 3 6
16	ブラストワンピース	牡5	58	川田 雅将	大竹 正博	アタマ	④	5 6 5 10
17	グローリーヴェイズ	牡5	58	D.レーン	尾関 知人	5	⑤	13 13 14 8
18	アフリカンゴールド	騾5	58	藤井勘一郎	西園 正都	大差	⑰	7 6 8 17

単勝 ⑬410円 複勝 ⑬180円 ⑬370円 ⑬1,280円 枠連(7-8)1,180円  
馬連 ⑬-⑬3,410円 馬単 ⑬-⑬5,350円 ワイド ⑬-⑬790円 ⑬-⑬3,910円 ⑬-⑬12,070円  
3連複 ⑬-⑬-⑬51,240円 3連単 ⑬-⑬-⑬183,870円

ハロンタイム 12.3-10.9-11.4-12.7-12.7-12.4-12.4-12.4-11.9-12.1-12.3  
通過タイム 600<sup>米</sup>⑬34.6-800<sup>米</sup>⑬47.3-1000<sup>米</sup>⑬1:00.0-1200<sup>米</sup>⑬1:12.4-1400<sup>米</sup>⑬1:24.8-  
1600<sup>米</sup>⑬1:37.2-1800<sup>米</sup>⑬1:49.1-2000<sup>米</sup>⑬2:01.2

優勝馬 **クロノジェネシス**  
2016.3.6生 父バゴ 母クロノジスト 母の父クロフネ  
安平・ノーザンファーム生産 馬主:(有)サンデーレーシング